

区画整理だより

号外

柏北部中央地区土地区画整理事業地内における土壤汚染の調査結果について

柏北部中央地区土地区画整理事業地内における小学校予定地の一部区域の土壤汚染については、昨年 12 月以降、環境基準を超える土壤の平面範囲及び深度を確定するための範囲確定調査を行ってきましたが、このたび、調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

1 経緯

- ・平成 20 年 12 月 環境基準を超えるダイオキシン類による土壤汚染を発見
- ・平成 21 年 1 月 安全対策工事完了
- ・平成 21 年 1 月～10 月 地域概況調査を実施
- ・平成 21 年 12 月～平成 22 年 3 月 範囲確定調査 (7,900 m²)

2 調査結果

ダイオキシン類土壤調査測定マニュアル（環境省策定）等に基づき行った調査結果は次のとおりです。

土壤汚染面積：2,038 m²、汚染土量：1,812 m³

<汚染状況ごとの調査結果一覧>

汚染状況	深度 (m)	面積 (m ²)	土量 (m ³)
ダイオキシン類	0～2.0	620	489
ダイオキシン類及び鉛 が混在している箇所	0～1.2	703	572
鉛	0～1.0	600	475
ふっ素	0～2.4	115	276
計		2,038	1,812

3 今後の対応方針

今後、汚染土壤の処理に当たり、千葉県は柏市と協力して、当該土地所有者との合意形成を図り適切に対応することとしています。

なお、柏市は、汚染土壤の処理や学校建設に関する工程等の管理について、県と綿密な調整を行い、処理後の安全確認を行った上、現計画位置での平成 24 年 4 月の小学校開校を目指すこととしております。

本件に対するお問い合わせ先

《 千葉県東葛飾地域整備センター 柏区画整理事務所 》

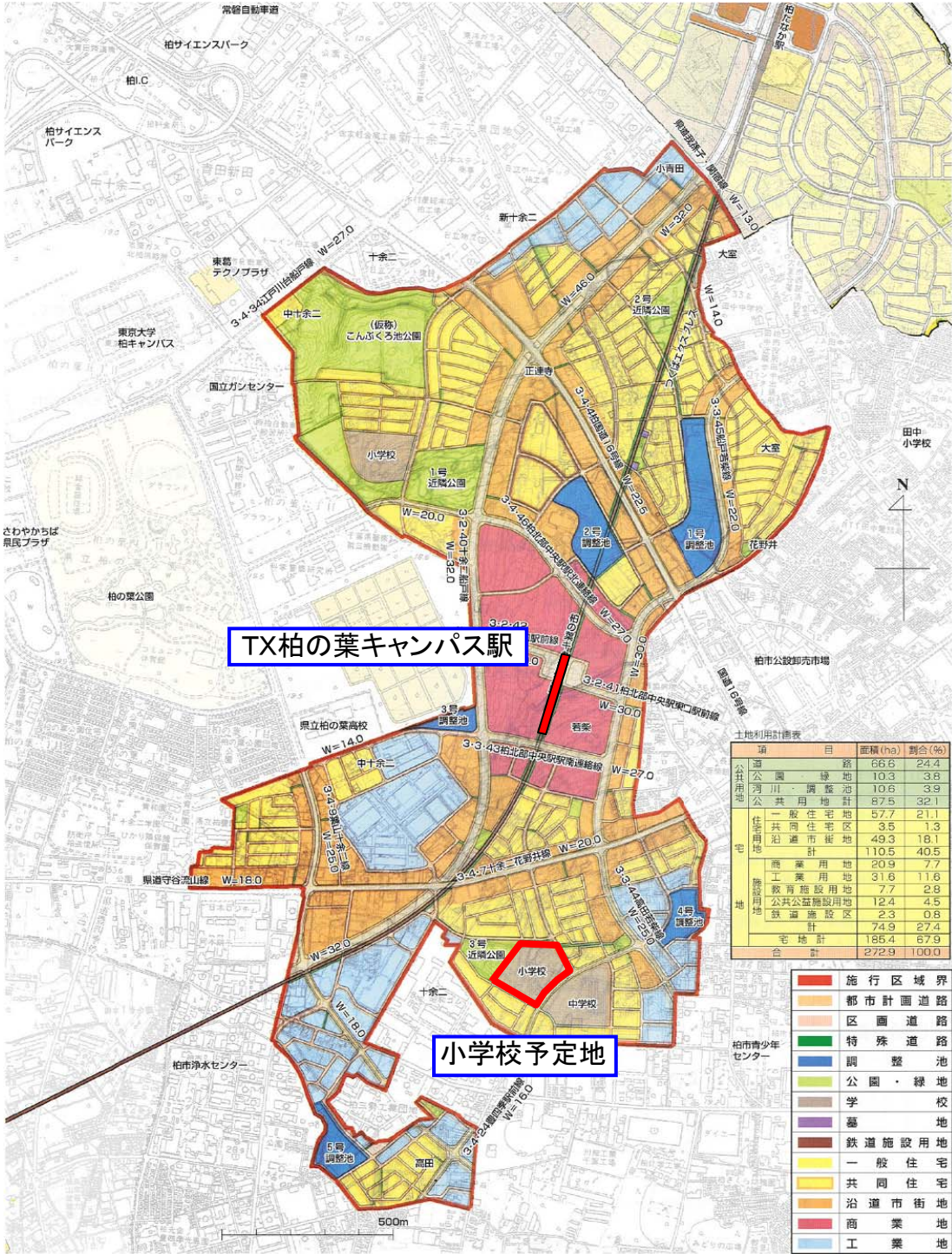
〒277-0871 柏市若柴160-1

換地課 04-7134-1247

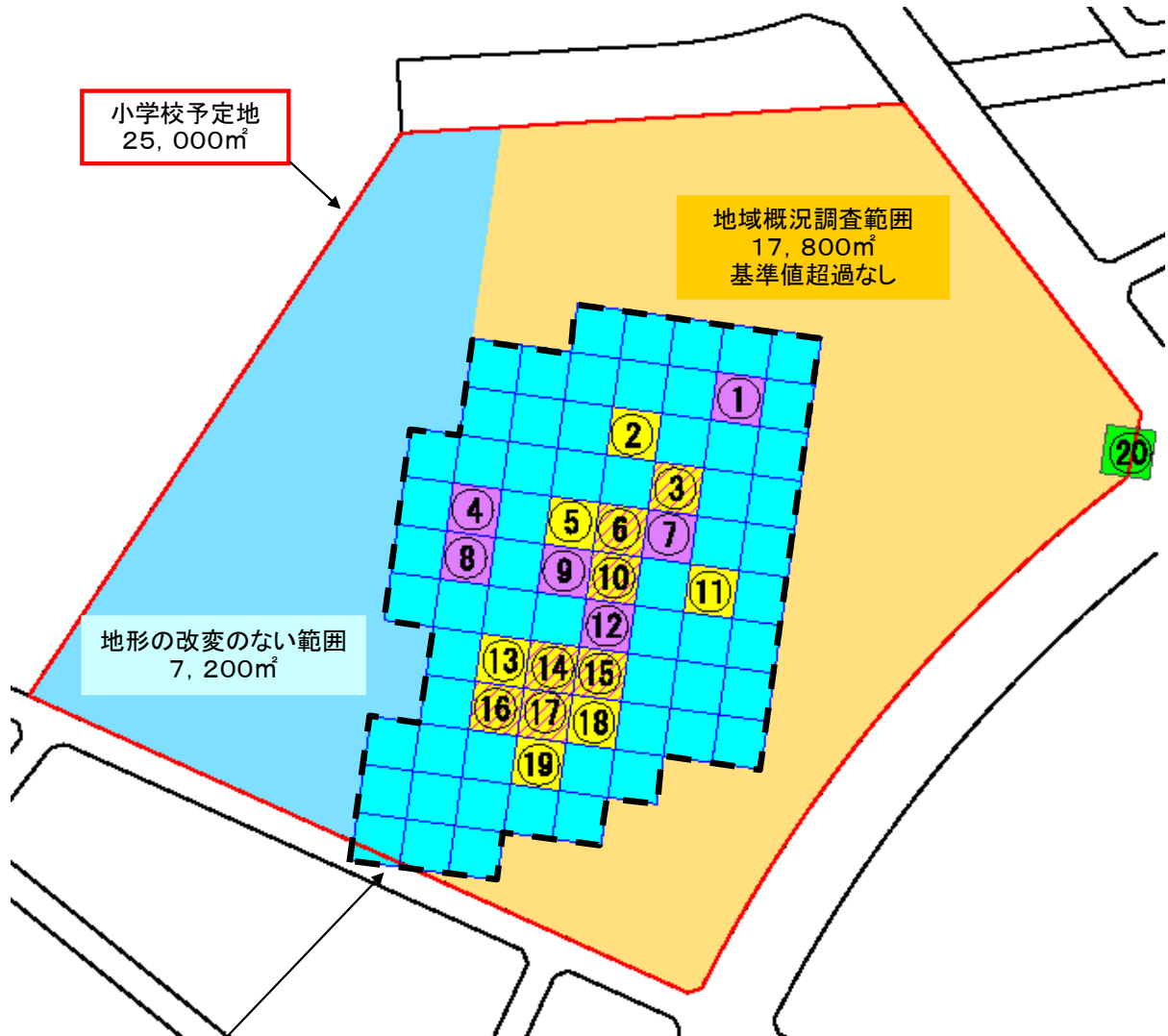
工務課 04-7134-1294

F A X 04-7134-1299

位置図



土壤汚染状況 調査結果



凡例

- ダイオキシン類基準値超過
(1,000pg-TEQ/g)
- ダイオキシン類及び鉛が混在
して基準値超過
- 鉛含有量基準値超過
(150mg/kg)
- ふっ素基準値超過
(0.8mg/l)
- 基準値超過なし

範囲確定調査結果一覧(環境基準値を超過した区画)

区画 番号	最大濃度					
	ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	汚染深度 (m)	鉛 (mg/kg)	汚染深度 (m)	ふっ素 (mg/l)	汚染深度 (m)
①	—		160	0.00~0.65	—	
②	1,100	0.00~0.65	—		—	
③	3,000	0.00~1.20	2,800	0.00~1.20	—	
④	—		180	0.00~0.50	—	
⑤	1,700	0.00~0.90	—		—	
⑥	11,000	0.00~1.20	1,100	0.00~1.00	—	
⑦	—		230	0.00~0.50	—	
⑧	—		420	0.00~1.00	—	
⑨	—		17,000	0.00~1.00	—	
⑩	3,100	0.00~0.60	790	0.00~1.00	—	
⑪	81,000	0.00~2.00	—		—	
⑫	—		360	0.00~0.50	—	
⑬	4,000	0.00~0.45	—		—	
⑭	15,000	0.00~1.20	420	0.00~0.50	—	
⑮	8,300	0.00~0.70	330	0.00~0.70	—	
⑯	2,900	0.00~0.50	340	0.00~0.50	—	
⑰	13,000	0.00~0.30	250	0.00~0.50	—	
⑱	4,900	0.00~0.30	—		—	
⑲	7,700	0.00~0.50	—		—	
⑳	—		—		1.0	0.00~2.40

1)ダイオキシン類の環境基準は、1,000pg-TEQ/g(毒性等量)

2)鉛、ふっ素の土壌汚染対策法で定める指定基準は、鉛:150mg/kg(含有量基準)

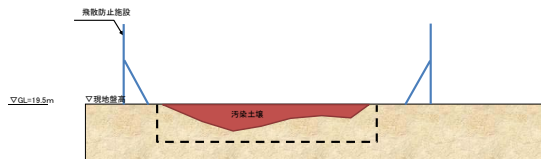
ふっ素:0.8mg/l(溶出量基準)

汚染土壌処理工法(掘削搬出処分)

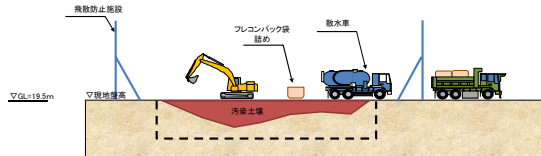
1. 現況地盤



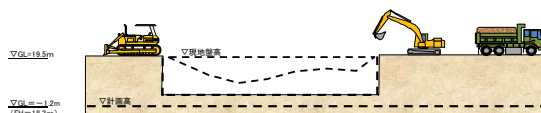
2. 飛散防止施設設置



3. 汚染土壌掘削(フレコンバック袋詰め)



4. 造成工事(計画地盤高までの掘削)



5. 造成地盤完成

